

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月30日

上場会社名 マツダ株式会社
 コード番号 7261 URL <http://www.mazda.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務本部 副本部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月12日

(氏名) 井巻 久一
 (氏名) 藤本 哲也
 配当支払開始予定日

TEL 082-282-1111

平成20年11月28日

上場取引所 東

(百万円未満四捨五入)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	1,575,542	—	60,731	—	48,543	—	29,533	—
20年3月期第2四半期	1,656,224	8.9	73,079	4.8	57,595	1.8	29,053	6.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	20.96	20.95
20年3月期第2四半期	20.64	20.58

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
21年3月期第2四半期	2,040,622	—	572,200	—	27.9	—	404.83	
20年3月期	1,985,566	—	554,154	—	27.8	—	391.82	

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 570,152百万円 20年3月期 552,190百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
21年3月期	—	3.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000,000	△13.7	90,000	△44.5	90,000	△39.4	50,000	△45.6	35.50

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	1,418,509,399株	20年3月期	1,418,509,399株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	10,147,774株	20年3月期	9,205,707株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	1,408,969,248株	20年3月期第2四半期	1,407,640,769株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料における業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業を取り巻く経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート等が含まれます。

業績予想の前提となる条件等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

※ 個別業績予想

平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,180,000	△11.5	20,000	△75.9	41,000	△51.7	24,000	△56.3	17.04

(注)個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の主要市場での販売台数は、国内では新車需要が低迷する中、新型ピアンテ、新型アテンザの投入等により、123千台と前年同期並みとなりました。一方、海外では、北米は総需要低迷を受け、200千台（前年同期比6%減）となり、欧州では新型マツダ2（日本名：デミオ）、CX-7等の販売が寄与し、179千台（同17%増）、中国ではマツダ6（日本名：アテンザ）等の牽引により63千台（同53%増）、その他の市場では136千台（同5%増）となりました。これらを合計したグローバル販売台数は、701千台（同6%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高では、台数の増加があったものの、為替の円高に加えて会計処理の変更があったことなどにより、前年同期比807億円減の1兆5,755億円（前年同期比5%減）となりました。営業利益は、台数・構成の改善があったものの、為替の円高や原材料価格の上昇といった外部環境の悪化により、前年同期比124億円減の607億円（同17%減）となり、売上高営業利益率は3.9%となりました。経常利益は、前年同期比91億円減の485億円（同16%減）となりました。なお、四半期純利益は、四半期財務諸表に関する会計基準の適用による影響等により、前年同期比4億円増の295億円（同2%増）となりました。

（注）当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」を適用しておりますが、上記の前年同期との損益比較においては、従来の「中間決算短信」における業績数値を基礎に算定しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末より551億円増加の2兆406億円となり、負債合計は、前期末より370億円増加の1兆4,684億円となりました。これらの増加は、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用等によるものです。

純資産は、前期末より180億円増加し、5,722億円となりました。なお自己資本比率は前期末に比べ0.1ポイント増加し27.9%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における通期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）の業績予想については、以下のとおりであり、平成20年4月25日に公表しました業績予想を下記のとおり変更しております。なお、為替レート的前提につきましては1米ドル103円、1ユーロ152円を見込んでおります。

連結業績

	通 期	前期比
売上高	30,000億円	(△13.7%)
営業利益	900億円	(△44.5%)
経常利益	900億円	(△39.4%)
当期利益	500億円	(△45.6%)

グローバル販売台数

	通 期	前期比
国 内	247千台	(△3.4%)
北 米	396千台	(△2.4%)
欧 州	370千台	(+13.3%)
中 国	130千台	(+28.7%)
その他	262千台	(△4.4%)
合 計	1,405千台	(+3.1%)

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業を取り巻く経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート等が含まれます。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

棚卸資産の評価方法

一部の連結子会社において、当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更

(四半期財務諸表に関する会計基準の適用)

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱いの適用)

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会平成18年5月17日実務対応報告第18号)を第1四半期連結会計期間より適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

この変更により、期首の利益剰余金が1,554百万円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益に与える影響は1,578百万円増加、経常利益は2,197百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は2,393百万円減少しております。

また、同基準の適用に伴い、従来、「販売費及び一般管理費」に含めておりました在外子会社の販売奨励金(当第2四半期連結累計期間 66,284百万円)を「売上高」から控除する方法に変更しております。これにより、当第2四半期連結累計期間の売上高、売上総利益、販売費及び一般管理費がそれぞれ同額減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

(棚卸資産の評価に関する会計基準の適用)

当社及び国内連結子会社は、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成18年7月5日企業会計基準第9号)を第1四半期連結会計期間より適用し、評価基準については、従来の「原価基準」から「原価基準(収益性の低下による簿価切下げの方法)」に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間のこの変更による売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(有償支給の売上処理の変更)

当社は、従来、取引先に対する有償支給品代を「売上高」及び「売上原価」に計上しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、「売上高」及び「売上原価」から除くことに変更しております。この変更は、従来、所有権が移転するという契約形態に着目していたものを、加工を施した後に再び買い戻すという取引内容の実態に着目し、行なったものであります。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第2四半期連結累計期間の「売上高」及び「売上原価」がそれぞれ92,654百万円減少しましたが、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に影響はありません。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

追加情報

(有形固定資産の耐用年数の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法改正(減価償却資産の耐用年数等に関する省令の一部を改正する省令(平成20年4月30日財務省令第32号))に伴い、第1四半期連結会計期間より、有形固定資産の減価償却を算出する際の耐用年数を、改正後の法人税法の耐用年数に変更しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益が1,123百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ1,128百万円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	112,355	120,961
受取手形及び売掛金	200,328	201,259
有価証券	103,336	103,003
たな卸資産	293,684	287,716
その他	225,646	184,392
貸倒引当金	△1,998	△2,019
流動資産合計	933,351	895,312
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	154,557	155,056
機械装置及び運搬具(純額)	211,432	215,657
土地	443,381	442,237
リース資産(純額)	63,868	35,285
その他(純額)	52,669	50,133
有形固定資産合計	925,907	898,368
無形固定資産	31,285	33,951
投資その他の資産		
投資有価証券	90,609	92,658
その他	64,431	70,214
貸倒引当金	△4,353	△4,329
投資損失引当金	△608	△608
投資その他の資産合計	150,079	157,935
固定資産合計	1,107,271	1,090,254
資産合計	2,040,622	1,985,566

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	339,841	336,731
短期借入金	117,465	69,851
1年内返済予定の長期借入金	20,709	32,935
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
リース債務	17,851	13,089
未払法人税等	9,084	22,321
未払費用	190,215	203,540
製品保証引当金	59,599	51,535
その他	65,472	94,933
流動負債合計	840,236	844,935
固定負債		
社債	95,000	85,000
長期借入金	273,667	261,599
リース債務	45,819	22,505
再評価に係る繰延税金負債	93,738	93,740
退職給付引当金	97,304	99,844
その他の引当金	522	631
その他	22,136	23,158
固定負債合計	628,186	586,477
負債合計	1,468,422	1,431,412

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	150,068	150,068
資本剰余金	133,762	133,838
利益剰余金	191,084	167,332
自己株式	△5,166	△4,549
株主資本合計	469,748	446,689
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	462	545
繰延ヘッジ損益	10,080	4,158
土地再評価差額金	136,045	136,048
為替換算調整勘定	△46,051	△34,090
海外子会社年金調整額	△132	△1,160
評価・換算差額等合計	100,404	105,501
新株予約権	265	209
少数株主持分	1,783	1,755
純資産合計	572,200	554,154
負債純資産合計	2,040,622	1,985,566

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	1,575,542
売上原価	1,183,302
売上総利益	392,240
販売費及び一般管理費	331,509
営業利益	60,731
営業外収益	
受取利息	2,075
持分法による投資利益	6,288
その他	2,669
営業外収益合計	11,032
営業外費用	
支払利息	7,467
為替差損	10,606
その他	5,147
営業外費用合計	23,220
経常利益	48,543
特別利益	
固定資産売却益	114
収用補償金	257
その他	18
特別利益合計	389
特別損失	
固定資産除売却損	1,121
減損損失	1,008
特別損失合計	2,129
税金等調整前四半期純利益	46,803
法人税、住民税及び事業税	11,325
法人税等調整額	5,888
法人税等合計	17,213
少数株主利益	57
四半期純利益	29,533

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	46,803
減価償却費	37,933
減損損失	1,008
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7
製品保証引当金の増減額(△は減少)	8,064
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,984
受取利息及び受取配当金	△2,229
支払利息	7,467
持分法による投資損益(△は益)	△6,288
有形固定資産除売却損益(△は益)	750
投資有価証券売却損益(△は益)	△17
売上債権の増減額(△は増加)	△4,525
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,218
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,138
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△31,402
その他	△5,790
小計	39,441
利息及び配当金の受取額	6,389
利息の支払額	△7,531
法人税等の支払額	△25,315
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,984
投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資有価証券の取得による支出	△7,105
投資有価証券の売却による収入	43
有形固定資産の取得による支出	△29,015
有形固定資産の売却による収入	4,239
短期貸付金の増減額(△は増加)	△3
長期貸付けによる支出	△286
長期貸付金の回収による収入	184
その他	△3,284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,227
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	11,334
長期借入れによる収入	29,000
長期借入金の返済による支出	△29,159
社債の発行による収入	10,000
セール・アンド・リースバックによる収入	3,149
リース債務の返済による支出	△9,782
配当金の支払額	△4,228
少数株主への配当金の支払額	△27
その他	△978
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,309
現金及び現金同等物に係る換算差額	△732
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△13,666
現金及び現金同等物の期首残高	223,894
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	5,438
現金及び現金同等物の四半期末残高	215,666

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別

当企業集団は、自動車関連事業における売上高及び営業損益が、全セグメントの売上高合計及び各セグメントの営業利益又は営業損失の合計額のいずれか大きい金額のそれぞれ90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

② 所在地別

当第2四半期連結累計期間 (H20.4.1~H20.9.30)

	日本	北米	欧州	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	557,422	448,223	421,997	147,900	1,575,542	-	1,575,542
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	747,920	2,540	6,273	1,167	757,900	(757,900)	-
計	1,305,342	450,763	428,270	149,067	2,333,442	(757,900)	1,575,542
営業利益	30,075	18,251	12,555	7,212	68,093	(7,362)	60,731

(注) 1. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法…地理的近接度により区分しております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

北米…米国、カナダ

欧州…ロシア、ベルギー、ドイツ

その他の地域…オーストラリア、コロンビア

2. 連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更」に記載の通り、第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を適用しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期連結累計期間の北米及び欧州における営業利益への影響はそれぞれ軽微となりますが、その他の地域における営業利益は1,826百万円増加しております。

また、同基準の適用に伴い、従来、「販売費及び一般管理費」に計上しておりました在外子会社の販売奨励金を「売上高」から控除する方法に変更しており、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期連結累計期間の北米における売上高が40,660百万円減少、欧州における売上高が24,666百万円減少、その他の地域における売上高が958百万円減少しておりますが、それぞれ営業費用(販売費及び一般管理費)が同額減少しており、営業利益への影響はありません。

3. 有償支給の売上処理の変更

当社は、「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更」に記載の通り、第1四半期連結会計期間より、有償支給の売上処理を変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期連結累計期間の日本における売上高が92,654百万円減少しておりますが、営業費用(売上原価)が同額減少しており、営業利益への影響はありません。

4. 有形固定資産の耐用年数の変更

当社及び国内連結子会社は、「追加情報」に記載の通り、第1四半期連結会計期間より、有形固定資産の減価償却を算出する際の耐用年数を、改正後の法人税法の耐用年数に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期連結累計期間の日本における営業利益が1,123百万円減少しております。

③海外売上高

当第2四半期連結累計期間 (H20.4.1～H20.9.30)

	北 米	欧 州	その他の地域	計
I 海外売上高	百万円 463,228	百万円 430,874	百万円 342,689	百万円 1,236,791
II 連結売上高	—	—	—	1,575,542
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 29.4	% 27.3	% 21.8	% 78.5

(注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法・・・地理的近接度により区分しております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

北米・・・・・・・・・・米国、カナダ

欧州・・・・・・・・・・ロシア、ドイツ、イギリス

その他の地域・・・・・・オーストラリア、中国、タイランド

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【参考】
前年第2四半期に係る連結財務諸表等

(1) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

科 目		前第2四半期累計	当第2四半期累計	増 減	
		(H19.4～H19.9)	(H20.4～H20.9)	金額	増減率
		金額	金額	金額	%
		百万円	百万円	百万円	
I 売上高	1	1,656,224	1,575,542	△80,682	△4.9
II 売上原価	2	1,175,040	1,183,302	8,262	0.7
売上総利益	3	481,184	392,240	△88,944	△18.5
III 販売費及び一般管理費	4	408,105	331,509	△76,596	△18.8
営業利益	5	73,079	60,731	△12,348	△16.9
IV 営業外収益					
受取利息	6	2,019	2,075	56	2.8
持分法による投資利益	7	3,576	6,288	2,712	75.8
その他	8	2,986	2,669	△317	△10.6
計	9	8,581	11,032	2,451	28.6
V 営業外費用					
支払利息	10	9,211	7,467	△1,744	△18.9
為替差損	11	11,632	10,606	△1,026	△8.8
その他	12	3,222	5,147	1,925	59.7
計	13	24,065	23,220	△845	△3.5
経常利益	14	57,595	48,543	△9,052	△15.7
VI 特別利益					
固定資産売却益	15	129	114	△15	△11.6
収用補償金	16	82	257	175	213.4
その他	17	27	18	△9	△33.3
計	18	238	389	151	63.4
VII 特別損失					
固定資産除売却損	19	2,191	1,121	△1,070	△48.8
減損損失	20	229	1,008	779	340.2
リース会計基準の適用に伴う影響額	21	1,144	—	△1,144	—
その他	22	2	—	△2	—
計	23	3,566	2,129	△1,437	△40.3
税金等調整前四半期純利益	24	54,267	46,803	△7,464	△13.8
法人税、住民税及び事業税	25	19,429	11,325	△8,104	△41.7
法人税等調整額	26	5,189	5,888	699	13.5
少数株主利益	27	596	57	△539	△90.4
四半期純利益	28	29,053	29,533	480	1.7

(注) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」を適用しておりますが、上記の前年同期との損益比較においては、従来の「中間決算短信」における業績数値を基礎に算定しております。

(2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	前第2四半期累計 (H19.4～H19.9)	当第2四半期累計 (H20.4～H20.9)
	百万円	百万円
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	54,267	46,803
減価償却費	32,672	37,933
減損損失	229	1,008
リース会計基準の適用に伴う影響額	1,144	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	389	7
製品保証引当金の増減額(△は減少)	4,730	8,064
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△6,034	△3,984
受取利息及び受取配当金	△2,117	△2,229
支払利息	9,211	7,467
持分法による投資損益(△は益)	△3,576	△6,288
有形固定資産除売却損益(△は益)	2,062	750
投資有価証券売却損益(△は益)	△27	△17
売上債権の増減額(△は増加)	△8,455	△4,525
たな卸資産の増減額(△は増加)	24,405	△6,218
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,135	△2,138
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△13,095	△31,402
その他	△9,265	△5,790
小 計	73,405	39,441
利息及び配当金の受取額	5,195	6,389
利息の支払額	△9,217	△7,531
法人税等の支払額	△29,053	△25,315
営業活動によるキャッシュ・フロー	40,330	12,984
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△829	△7,105
投資有価証券の売却による収入	50	43
少数株主からの子会社株式の取得による支出	△9,194	—
有形固定資産の取得による支出	△39,789	△29,015
有形固定資産の売却による収入	1,033	4,239
短期貸付金の増減額(△は増加)	7	△3
長期貸付けによる支出	△147	△286
長期貸付金の回収による収入	80	184
その他	6	△3,284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,783	△35,227
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	15,074	11,334
長期借入れによる収入	30,000	29,000
長期借入金の返済による支出	△23,599	△29,159
社債の発行による収入	—	10,000
社債の償還による支出	△20,220	—
セール・アンド・リースバックによる収入	5,874	3,149
リース債務の返済による支出	△9,158	△9,782
配当金の支払額	△8,442	△4,228
少数株主への配当金の支払額	△644	△27
その他	△2,362	△978
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,477	9,309
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	2,285	△732
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△19,645	△13,666
VI 現金及び現金同等物の期首残高	242,505	223,894
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	5,438
VIII 現金及び現金同等物の四半期末残高	222,860	215,666

(3) セグメント情報

①事業の種類別

当企業集団は、自動車関連事業における売上高及び営業損益が、全セグメントの売上高合計及び各セグメントの営業利益又は営業損失の合計額のいずれか大きい金額のそれぞれ90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

②所在地別

前第2四半期連結累計期間 (H19.4.1~H19.9.30)

	日本	北米	欧州	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	607,124	483,739	400,793	164,568	1,656,224	-	1,656,224
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	646,872	2,095	11,635	397	660,999	(660,999)	-
計	1,253,996	485,834	412,428	164,965	2,317,223	(660,999)	1,656,224
営業利益	48,636	7,135	9,719	9,095	74,585	(1,506)	73,079

- (注) 1. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域
 (1) 国又は地域の区分の方法…地理的近接度により区分しております。
 (2) 各区分に属する主な国又は地域
 北米……………米国、カナダ
 欧州……………ドイツ、ベルギー、イギリス
 その他の地域……オーストラリア、コロンビア

③海外売上高

前第2四半期連結累計期間 (H19.4.1~H19.9.30)

	北米	欧州	その他の地域	計
	百万円	百万円	百万円	百万円
I 海外売上高	506,392	408,606	326,157	1,241,155
II 連結売上高	-	-	-	1,656,224
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	30.6%	24.7%	19.7%	74.9%

- (注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
 2. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域
 (1) 国又は地域の区分の方法…地理的近接度により区分しております。
 (2) 各区分に属する主な国又は地域
 北米……………米国、カナダ
 欧州……………ドイツ、イギリス、ロシア
 その他の地域……オーストラリア、中国、コロンビア

6. その他の情報 (生産及び販売の状況)

(1) 生産実績

第2四半期連結累計期間

区 分		前第2四半期累計期間 (H19.4.1 ~ H19.9.30)	当第2四半期累計期間 (H20.4.1 ~ H20.9.30)	増 減
車 両	乗 用 車	450,629 台	540,603 台	89,974 台
	ト ラ ッ ク	21,601	19,518	△ 2,083
合 計		472,230	560,121	87,891

(注) 生産実績には、フォード社との合弁会社である以下の製造会社(持分法適用会社)の生産台数(マツダブランド車)は含まれておりません。

	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	増 減
オートアライアンス インターナショナル,Inc. オートアライアンス (タイヤント)Co.,Ltd.	29,741 台	29,483 台	△258 台
	25,389 台	28,328 台	2,939 台

(2) 販売実績

第2四半期連結累計期間

区 分	前第2四半期累計期間 (H19.4.1 ~ H19.9.30)		当第2四半期累計期間 (H20.4.1 ~ H20.9.30)		増 減	
	台 数	金 額 百万円	台 数	金 額 百万円	台 数	金 額 百万円
車 両	575,092	1,218,443	648,195	1,224,096	73,103	5,653
海 外 生 産 用 部 品	—	54,034	—	49,363	—	△ 4,671
部 品	—	141,781	—	151,038	—	9,257
そ の 他	—	241,966	—	151,045	—	△ 90,921
合 計	—	1,656,224	—	1,575,542	—	△ 80,682

<出荷台数仕向地別内訳>

区 分		前第2四半期累計期間 (H19.4.1 ~ H19.9.30)	当第2四半期累計期間 (H20.4.1 ~ H20.9.30)	増 減
車 両	日 本	123,749 台	121,318 台	△ 2,431 台
	北 米	185,337	206,581	21,244
	欧 州	140,271	171,830	31,559
	そ の 他	125,735	148,466	22,731
	海 外 計	451,343	526,877	75,534
合 計		575,092	648,195	73,103

第2四半期参考資料
平成21年3月期(連結)

平成20年10月30日
マツダ株式会社

(単位：千台/億円)

		前第2四半期 累計実績 (H19.4~H19.9)		第1四半期	第2四半期	当第2四半期 累計実績 (H20.4~H20.9)		前期実績 (H19.4~H20.3)		通期予想 (H20.4~H21.3)		当初予想 (H20.4~H21.3)			
(左肩：売上高利益率)			%				%		%		%		%		
売上高	国内	1	4,151	△6.1	1,573	1,814	3,387	△18.4	8,801	△0.8	6,700	△23.9	6,700	△23.9	
	海外	2	12,411	+15.0	6,145	6,223	12,368	△0.4	25,957	+10.0	23,300	△10.2	23,300	△10.2	
	計	3	16,562	+8.9	7,718	8,037	15,755	△4.9	34,758	+7.0	30,000	△13.7	30,000	△13.7	
営業利益		4	731	+4.8	283	324	607	△16.9	1,621	+2.3	900	△44.5	1,150	△29.1	
経常利益		5	576	+1.8	229	256	485	△15.7	1,485	+16.2	900	△39.4	1,100	△25.9	
税引前当期純利益		6	543	+3.6	226	242	468	△13.8	1,431	+20.8	830	△42.0	1,000	△30.1	
当期純利益		7	291	+6.8	150	145	295	+1.7	918	+24.5	500	△45.6	700	△23.8	
所在地別営業利益															
日本		8	486		138	163	301		1,076						
北米		9	71		66	117	183		60						
欧州		10	97		40	86	126		180						
その他地域		11	91		52	20	72		208						
営業利益変動要因															
台数・車種構成		12			+263	+188	+451				+270		+460		
為替		13			△170	△110	△280				△780		△780		
商品力向上		14			△32	△53	△85				△190		△190		
コスト削減		15			△6	△54	△60				0		+90		
販売費用		16			△51	△20	△71				△30		△50		
その他		17			△44	△35	△79				+9		△1		
計		18			△40	△84	△124				△721		△471		
為替レート	売上	USドル	19	119		105	108	106	114		103		100		
		ユーロ		162		163	162	163	162	162		152		150	
	入金	USドル	20	118		103	106	104	115		104		101		
		ユーロ		155		155	161	158	157		157		151		
設備投資		21	353		391	208	599	755		900		850			
減価償却費		22	327		185	194	379	665		730		730			
研究開発費		23	575		289	274	563	1,144		1,110		1,150			
総資産		24	19,351		20,489	20,406	20,406	19,856							
純資産		25	5,014		5,499	5,722	5,722	5,542							
有利子負債残高		26	5,104		5,811	5,905	5,905	5,050							
純有利子負債残高		27	2,875		3,644	3,748	3,748	2,811							
フリー・キャッシュフロー		28	△85		△139	△83	△222	102							
グローバル販売台数	海外	国内	29	123	△5.8	54	69	123	△0.1	256	△1.9	247	△3.4	257	+0.5
		北米	30	213	+7.1	109	91	200	△6.2	406	+6.8	396	△2.4	400	△1.4
		欧州	31	153	△0.3	93	86	179	+17.3	327	+7.4	370	+13.3	360	+10.2
		中国	32	41	△32.6	33	30	63	+52.6	101	△21.8	130	+28.7	180	+78.2
		その他	33	129	+17.9	69	67	136	+5.2	273	+20.4	262	△4.4	283	+3.3
		計	34	536	+2.6	304	274	578	+7.8	1,107	+6.4	1,158	+4.6	1,223	+10.5
	計	35	659	+0.9	358	343	701	+6.3	1,363	+4.7	1,405	+3.1	1,480	+8.6	
従業員数(就業人員)(人)		36	39,441		40,553	40,458	40,458	39,364							

※1. グローバル販売台数：マツダブランド名で販売される全世界小売台数であります。

※2. 当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」を適用しております。

第2四半期参考資料
平成21年3月期(単独)

平成20年10月30日

マツダ株式会社

(単位：千台/億円)

			前第2四半期 累計実績 (H19.4~H19.9)		当第2四半期 累計実績 (H20.4~H20.9)		前期実績 (H19.4~H20.3)		通期予想 (H20.4~H21.3)		当初予想 (H20.4~H21.3)		
(左肩：売上高利益率)				%		%		%		%		%	
売上高	国内	1	3,122	△7.1	2,122	△32.0	6,675	△0.9	4,300	△35.6	4,400	△34.1	
	輸出	2	8,277	+7.9	9,893	+19.5	17,967	+8.7	17,500	△2.6	18,000	+0.2	
	計	3	11,399	+3.3	12,015	+5.4	24,642	+5.9	21,800	△11.5	22,400	△9.1	
営業利益			3.4%	392	△9.2	246	△37.3	831	△6.4	200	△75.9	480	△42.2
経常利益			2.9%	327	△20.8	221	△32.5	848	+0.4	410	△51.7	510	△39.9
税引前当期純利益			2.6%	298	△20.7	204	△31.7	809	+8.2	350	△56.7	430	△46.8
当期純利益			2.0%	227	△16.8	144	△36.5	549	+7.6	240	△56.3	250	△54.5
為替レート	売上	USDドル	119		106		114		103		100		
		ユーロ	162		163		162		152		150		
	入金	USDドル	118		104		115		104		101		
		ユーロ	155		158		157		157		151		
設備投資			304		215		629		470		480		
減価償却費			239		285		495		560		560		
研究開発費			500		496		1,005		1,010		1,050		
総資産			15,234		16,478		16,207		/		/		
純資産			5,205		5,719		5,565						
有利子負債残高			4,051		4,582		4,312						
純有利子負債残高			2,670		3,026		2,767						
出荷台数	国内	17	131	△9.3	130	△0.6	274	△3.9	265	△3.2	278	+1.6	
	北米	18	156	△13.6	181	+15.9	351	△8.4	365	+4.1	371	+5.8	
	欧州	19	138	+11.3	197	+42.3	325	+17.8	350	+7.6	359	+10.3	
	その他	20	120	+23.0	144	+19.8	261	+29.3	263	+0.7	272	+4.2	
	計	21	546	△0.3	652	+19.5	1,211	+5.7	1,243	+2.7	1,280	+5.7	
国内生産台数			472		560		1,047		1,048		1,096		
従業員数(就業人員)(人)			20,732		21,464		20,729		/		/		